

平成 23 年度 第 1 回 数学診断テスト

β 問題 正答表

<平成 23 年 7 月実施>

沖縄県高等学校数学教育会

1 必 須 問 題	(1)	次数は 5 , 定数項は -6
	(2)	$\frac{1}{6}a^3 - \frac{4}{3}b^3$
	(3)	$(x+y+2)(x-y-3)$
	(4)	1.3
	(5)	$a - 2b$
	(6)	-0.268
	(7)	$a > 3$
	(8)	① $-\frac{5}{2} \leq x < 2$ ② $3 < x \leq 4$
	(9)	10
	(10)	$x = 3 \pm \sqrt{5}$
	(11)	m の値 $m = 4$, 他の解は $x = 1$
	(12)	4 (cm)
	(13)	2 次方程式であるから, $m \neq 0$ ① 判別式を D とすると $\frac{D}{4} = (-2m)^2 - m(2m+4) = 2m^2 - 4m$ 重解をもつための条件は, $D = 0$ よって, $2m^2 - 4m = 0$ ①より, $m = 2$
5 点 × 14 問 = 70 点 () 点		

高等学校	年 組 番	得 点
氏 名		

<選択問題> [2] 2 次関数, [3] 集合・場合の数 のどちらかを選択し, 解答しなさい。

また, 選択した問題の選択欄内に○印を付けなさい。
 注意: 両方に○印, または○印を付けず解答している場合は, [2] を解答したものとして扱います。

選択欄	選択問題 2
<input type="radio"/>	(1) $4 + a$
<input type="radio"/>	(2) $a = -1, b = 3$
<input type="radio"/>	(3) $y = -\frac{1}{3}(x-3)^2 + 4$
<input type="radio"/>	(4) a の値 $a = 6$ 頂点の座標は (3, -7)
<input type="radio"/>	(5) $k = -4$
5 点 × 6 問 = 30 点 () 点	

選択欄	選択問題 3
<input type="radio"/>	(1) $A \cap \overline{B} = \{1\}$
<input type="radio"/>	(2) $a = 0, b = 0$ または $a = 3, b = 1$
<input type="radio"/>	(3) $\frac{3}{2} < a \leq 2$
<input type="radio"/>	(4) 60 (通り)
<input type="radio"/>	(5) 12 (通り)
<input type="radio"/>	(6) 150 (通り)
5 点 × 6 問 = 30 点 () 点	

第1回数学診断テスト β問題 <採点要領>

□(1) 次数で3点、定数項で2点

(2) $\frac{1}{6}(a^3 - 8b^3)$ は3点。

(3) 基本的に同値は可。

(4) 完全解

(5) 完全解

(6) 完全解

(7) 完全解

(8) ①②とも完全解でそれぞれ5点。

(9) 完全解

(10) $x = \frac{6 \pm 2\sqrt{5}}{2}$ は2点。「 $x =$ 」のないものは3点。

(11) m の値で3点、他の解で2点。

(12) 単位なしは3点。

(13) ○ $\frac{D}{4}$ あるいは D が

正しく求められて
いれば1点。

○重解条件 $D=0$ が

使われていれば1点。

○ $m=0, 2$ と解答したものは3点。

解答 2次方程式であるから、 $m \neq 0$ ……①

判別式を D とすると

$$\frac{D}{4} = (-2m)^2 - m(2m+4) = 2m^2 - 4m$$

重解をもつための条件は、 $D=0$

よって、 $2m^2 - 4m = 0$ ①より、 $m=2$ ■

□(1) $\frac{(2+a)^2 - 2^2}{a}$ が求められていれば3点。

(2) a の値で3点。 b の値で2点。

(3) 「 $y =$ 」がないものは3点。

(4) a の値で5点。頂点の座標で5点。「 $a =$ 」のないものも可。

(5) 完全解。

□(1) ① {1} のみでも可。{ }なしは不可。() も不可。

② 1組の正解で3点。 a のみや b のみは不可。

(2) 完全解。

(3) ①②③とも単位なしも可。